

あるべきリモートワーク環境が会社を変える

リモートワークの普及で見えてきた新たな課題

本当に生産性が上がる

リモートワーク環境の作り方



はじめに

**リモートワークが当たり前になりつつある今だから、
「会社を成長させるリモートワーク」に取り組んでいく**

現在、なんらかの形でリモートワークを導入している企業は多数派になりつつあります。これはわずか2～3年前には考えられなかったことです。それだけ、コロナ禍の影響は大きかったのだといえます。

本来、リモートワークの導入は人と人との接触を避ける目的ではありません。多様な働き方を実現し、企業の生産性を向上させるための施策のひとつです。しかし当時、なかなかリモートワーク導入は進まなかったことは新しい考えや労働環境が浸透することの難しさが見て取れます。それがコロナ禍で一変しました。

一方で、急速なリモートワークの導入で、様々な課題も浮き彫りになっています。本資料では、そのリモートワークの課題を整理し、対応策を考えていきます。

INDEX

はじめに	1	ITインフラのクラウド化でリモートワーク環境を構築する	11
リモートワークが当たり前になりつつある今だから、「会社を成長させるリモートワーク」に取り組んでいく		社内コミュニケーションをグループウェアで活性化する	12
第1章 わずか2年で普及したリモートワーク そこで見えてきた課題とは？		情シス、総務、経理部門でアウトソースを活用する	13
リモートワークはコロナ禍で一気に広まった	4	第3章 生産性が高いリモートワークを実現するサービスとは	
見えてきたリモートワークのデメリット	5	リモートスタンダードのITインフラを構築する	15
コミュニケーション、情報共有は、リモートワークで悪化するか？	6	増加するデバイスの管理を適正化する	16
リモートワークで生産性は下がるのか？	7	最新のセキュリティ環境を実現する	17
リモートワークでセキュリティリスクは高まるか？	8	定常業務をアウトソースして効率化する	18
第2章 リモートワークのメリットを最大化する取り組みとは？		おわりに	19
社内制度の整備、従業員教育で、リモートワークを定着させる	10	リモートワークは企業環境を見直すチャンスになる	
		企業情報	